

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分		実績	整理番号	15	課題区分	C	令和7年4月28日	
横断的な課題		雪国の暮らしを支える生活基盤の維持と確保						
地域重点政策		雪国の暮らしを支えるライフライン、地域医療など生活基盤の維持と確保						
実施機関		北信地域振興局			担当課	所属	環境課	
事業名		地域資源を活かしたゼロカーボンの推進事業				電話	8-247-281	
						E-mail	hokuchi-kankyo@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	市町村や民間事業者が進める小水力、太陽光、バイオマス等の再生可能エネルギー導入の取組支援や、活用事例の情報発信等を通じて、エネルギーの地産地消を促進する。 また、気候変動、環境問題、ゼロカーボンの取組を学ぶ場の提供や、再生可能エネルギーへの理解を深めることを通じた、地域住民の脱炭素社会づくりへの機運の醸成を図る。						
	現状と課題	・北信地域は多雪地帯であることから、再生可能エネルギーの導入実績が限られており、大きなポテンシャルを持つ地熱や風力等については、類似事例がない中で、メリット等の専門的な見地の議論が進んでいない。 ・当地域はエネルギー源を化石燃料に頼っている割合も高く、2050年に向けて再生可能エネルギーの確保について検討が必要であり、客観的なデータをもとに地域の将来像を踏まえた議論が必要。 ・2050 ゼロカーボンの達成に向け、県内の再生可能エネルギーのポテンシャルを最大限に活用するため、環境負荷の少ない建物屋根への太陽光パネルの設置促進が重要。 ・併せて、建物におけるエネルギー使用量の削減のため、断熱性能を向上する取組も必要。						
	内容 (変更後の内容)	【専門家派遣事業】 北信地域独自資源によるエネルギーの地産地消推進のため、地熱発電やバイオマス発電、地中熱等の再生可能エネルギーの専門家を市町村や地域に派遣し、勉強会や地域課題解決に向けた取組（栄村地熱発電施設の安全性検証、豪雪地での太陽光発電の効果的な導入指導など）を推進。 ・地域への専門家派遣（勉強会、意見交換会等の開催） 1名×1回、2名×1回 （雪国太陽光構造設計勉強会開催（構造耐力評価機構高森代表理事、北海道科学大学千葉教授、12/12）） （専門家ヒアリング（栄村地熱発電支援：信大教育学部竹下准教授4/18）） 【教室等断熱学習会／地域連携型脱炭素社会づくりワークショップ事業】 県内各地域で開催されている教室断熱DIYワークショップの開催に向け、学校や地域での学習会を開催する。また、地域での断熱改修や再生可能エネルギー導入等、脱炭素社会づくりへの取り組みを実施している者と連携し、住民が関心を持ちやすいワークショップや学習会を開催。 ・教室断熱ワークショップ事前学習会の開催 1回 （飯山高校学習会、11/28(木)14:40～15:30 POWJAPANPOWアンバサダー 河野健児 氏） ・地域連携型脱炭素社会づくりワークショップ等の開催 1回 （中野市環境フェア 11/23(土)9:00～16:00 hananone by studio edelstein 横田由貴 氏）□						
	事業期間	令和6年4月 ～ 令和7年3月						
事業費等	(単位:円)							
	事業を構成する細事業名等		実施内容		計画(実績)額	備考		
	北信地域独自資源によるエネルギーの地産地消推進のための専門家派遣事業		地域への専門家派遣【勉強会・意見交換会等の開催】（1名×3回）		211,150	講師謝金73,000（@25,800×2名、@21,400×1名）、講師旅費46,650（大阪1名）、消耗品37,500、資料コピー代54,000		
	教室等断熱学習会／地域連携型脱炭素社会づくりワークショップ等の開催		教室断熱事前学習会の開催、地域連携型脱炭素社会づくりワークショップ等の開催		100,370	講師謝金67,450（@30,000×1名、@37,450×1名）、講師旅費2,920（@733×1名、@2,187×1名）、資料コピー30,000		
	合 計				311,520			
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況		
	エネルギー地産地消推進のための専門家派遣			3地域	3地域	○ 達成		
	教室等断熱学習会／脱炭素社会づくりワークショップ等の開催			2回	2回	● 一部達成		
	アンケートによるワークショップ満足度(5段階中4以上) [学習への意欲が向上したと答えた率で代用]			80%	91.20%	○ 未達成		
事業実績・成果	【事業実績】 専門家派遣事業 ・栄村における事業者による地熱発電事業への対策支援 （専門家ヒアリング(栄村地熱発電支援:信大教育学部竹下准教授4/18)） ・北信地域における雪国太陽光発電設置のための構造設計勉強会(中野市、飯山市参加) （雪国太陽光構造設計勉強会開催(構造耐力評価機構高森代表理事、北海道科学大学千葉教授、12/12)） 教室等断熱学習会／地域連携型脱炭素社会づくりワークショップ事業 ・教室断熱ワークショップ事前学習会／地域連携型脱炭素社会づくりワークショップ等の開催 （飯山高校学習会、11/28(木)14:40～15:30 POWJAPANPOWアンバサダー 河野健児 氏） （中野市環境フェア 11/23(土)9:00～16:00 hananone by studio edelstein 横田由貴 氏） 【成 果】 市町村担当職員や雪国での太陽光設置事業者への理解促進を図ることができた。 また、断熱ワークショップの開催に向けての機運醸成や空き家改修によるエネルギー利用効率の向上に寄与することができた。 【関連事業】 環境省脱炭素まちづくりアドバイザーのワークショップ、現地調査及びオンライン相談(11/10・1/17・2/20) ・栄村における地熱発電事業への対策支援(8/1) ・山ノ内町実行計画(区域施策編)実行に向けた助言(8/1、1/29) ・中野市バイオマス発電事業(JA中野市)の検討支援／専門家勉強会(1/28)							
	今後の方向性	各プロジェクトへの支援(専門家派遣)を、段階に応じて継続的に実施する。						